



## 東 北 方 面

### 道路改良計畫立直し

宮城縣の道路改良事業は五百三十萬圓の豫算を以つて十ヶ年繼續事業となし今日迄施工して來たが既に本年度まで七ヶ年を経過し、昭和四年度以降三ヶ年度分百五十九萬圓を残すのみとなつた。然るに道路は最近自動車の發達に連れ路面の改良施工を改むる必要を認むるに至り、仙臺市は勿論郡部に於ても舗裝工事を施工しつつあるが、

## 地 方 通 信

その結果既定計畫の豫算額では充分なる改良施工を行ふこと能はざるのみならず、

府の道路政策に順應する必要を認めためたので

縣は右既定計畫を根本的に立直すべく目下調査中である。尤も明年度豫算調製に關し

先般知事から繼續事業の改廢整理を内示されたので、その方針に従ひ、新に計畫を立てんとするものであるが、何分にも縣財政に餘裕あるわけではないのだから、この點も考慮して適當なる施設を行ふべく調査を遂げてゐる。政府は明年度から十ヶ年繼續事業で指定縣道の四分の一を施工するに一億五千萬圓を要する豫算だが、縣において

も十ヶ年度位を第一期事業とし、漸次止めるといふ事である。あまり長期にわたれば交通状態の變遷その他のため既定計畫が無意味に終るから漸進するが有利であるといつてゐる。縣道全部の改良施工は約二千萬圓を要するが第一期事業は一千万圓位に止める方針である。

## 北 陸 方 面

### 市街自動車市營問題再燃

市街自動車を市營に買収することに就いて、新潟市では昨秋來調査委員六名を擧げて鋭意調査中であつたが、此程大體の調査も終つたので、九月早々委員會を開いた上で市の方針をきめる筈であるが、これについて中村市長もうんざり乘氣になり客月二十八日市長室に於てもう市營になつたやうな氣持で、

先づ車體を改良し賃銀を均一制にしたい  
一般公衆の利便を得るやうになるべく氣  
持のよいそして料金を低廉にして年望に  
添はしめたい、いつ頃實施するかといふ  
ことはまだ決定したところではないから云  
はれないけれども、買收價格さへ決まれ  
ば年内からでもやりたい財源は起債に依  
つて求める、このことは内務省、大藏省の

諒解を得てゐるから心配はない、市さし  
での買收額は決つてゐるが今は云はれな  
い、交通發展のため是非ともこれだけは  
實現させたい、市會の形勢は賛成である  
と語つてゐるが、同會社側でも或程度まで  
市に譲歩する意向である云はれてゐるが  
大體に於て買收價格は二十萬圓内外であら  
う。同市街自動車は日收六百圓から七百圓  
に達し相當純益を擧げてゐる。

### 道路調査會諮問案

新潟縣にては八月廿日廿一日の道路調査

會に諮問案として提出の議案に就ては七日  
尾崎知事は川上土木課長を長官室へ招致し  
て打合せの處あつたが、殆んど大體の案は  
成立し、尙一應の研究を要すべき處は手な  
加へて廳中會議を開てこれを埒り成案を練  
つて印刷に附す段取になつた。

## 東 海 方 面

### 新城道路改修反對で遅延

愛知縣南設樂郡新城町本町信用組合から  
西新町に至る道路改修工事は近く着手され  
るので、沿道關係家屋所有者の多くは改修  
設計道路に従ひ移轉に新築に着手し、新城  
中央部として恥しからぬ一美觀を添へる觀  
もあるが、本町小林孝之助氏始め其他關係  
者中此改修に關し、自己の所有家屋敷地の  
買上價格其他賠償に反對したため道路改修  
も幾分遅延を免れぬ模様で、當局では土地  
收用法を適用するものが見られつゝあるが

此反對には某有力者が町政上現町長の政策  
を快よしとせず黒幕となつてゐるらしく、  
右改修には町では六千圓を補助すること  
になつてゐるが、舊新城病院舎の買收學校  
御眞影奉安庫の新築傳染病院舎の増築、本  
年度腸チブスの猖獗により傳染病院費は超  
過し、只さへ財政難にある新城町が如何に  
して之等巨額の財源を捻出し得るか、僅に  
町豫算の編成に當つて、町有林間伐拂下等  
を多額に計上し歳入に繰込むも全く豫定額  
に達すべくもないが、果して町當局は此窮  
乏の難關を如何にして切り抜けるか、問題  
視されて、心ある町民が其の前途を憂慮す  
るの感は一層深刻を加へ憎みの種となつて  
居る。

### 道路と宣傳ビラ

名古屋市今はさうでもないが、あの全集  
物が我劣らじと競争して居た時代、この六  
ヶ月ばかり以前、廣小路通でも大須通でも

まるでピラ紙で層屋の庭を歩むやうな気がした。二間行つては一枚一間行つては二枚有りさ有りゆる總べての行人に渡す。渡された人々で懷中かポケットに入れる人は先づ無からう。皆んな誰も彼もが道路へまき散らして行く。破れたの泥まみれのまく握つりぶされたの「其れ等が風のまにまに舞ふ様は、これでも中京の大道路としてはこるべく價值があつたらうか？」

思ふに名古屋市民の總ては、自分の町をよく美しくしやうと言ふ美的感念が無いさじか考へられない。ピラを渡された。ポケットが懷中へ入れる、それで良いのだ。こんなことなら幼稚園の手供でもやるだらう。

それが悲しいかな、名古屋の市民はやれないといふのか！給料を支拂つて市は紙屑拾ひの工夫を備はなくても済む。廣小路はほんさうに美しくなつた。我等は常に益

益美しき心持のよい道路を求める。良き道路を、美しき道路を持つ市は又良き市民を持つ。名古屋市民よ！此の事をたゞ聞き流されるな、今日から實行だ、今日から實行だ。

もう全集物のピラは頭をひつこめたが、キネマ、芝居のピラは相も變らず大須の道路を飛んで舞つて居るぞ。今日から今から實行だ。ピラを渡された、ポケットが懷中へ入れる、それで皆んな良いのだ、皆んな善良な市民なのだ。道路をいつも綺麗にするやうに心懸くべきだ。

### 西尾町の着町改修

愛知縣幡豆郡西尾町の縣道着町線の改修は、降雨のため豫定期より遅れ兩側の測溝工事を了へ目下地均し中で、近々コンクリートで路面の舗装をなし九月中旬には竣工せしめる豫定である西尾町としては始めての試みて理想的の道路である。

## 近畿方面

### 交通地獄から救ふ

#### 事故防止大宣傳

大阪驛のやうな雑踏區域を控へてゐる曾根崎署では、自動車、電車、自轉車の普及につれて驚くべきほど多數の交通事故が頻頻として發生し、管内あだかも交通地獄を現出せんとする現状を遺憾とし、管内各青年團、大阪自動車營業組合、オートナードライアクラブ等と協力して八月二十一日から三日間大々的に事故防止宣傳を始めた。即ち「交通道徳ある街路に危険なし」と云ふモットーをかざして、左側通行、自動車乗務員への注意等各種宣傳ピラ十五萬枚を通行人に配布し、夕方には人混の場所を選んで路傍演説をなし大童になつてゐるが、殊に二十三日午後二時から自動車隊を組織し

て大宣傳を行ひ、午後六時から十一時まで  
曾根崎小學校で「交通事故防止講演會」を  
開催した。講師は井波曾根崎署長、加藤元  
署長、西尾府會議員、上田市會議員、菫曾  
根崎青年團長等であつた。

### 福吉町の通學道路

#### のみ工事に着手

兵庫縣加西郡北條高等女學校、北條小學  
校、北條幼稚園に通ずる通學道路は、同町  
福吉町と御幸町との二線あるが、何れも狹  
隘にして且惡道路で通學上危險を感ずるの  
で、町當局は大改修を計畫し縣當局に工事  
費補助を申請中であつたが一兩日中に指令  
が到着する筈で、多分福吉町の分だけを補  
助さるゝ模様であるから近く臨時町會を開  
いて福吉町の分のみ工事に着手する由であ  
る。

福吉町一延長二百十間で幅員一町三分を  
二間半に擴張し、屈曲を更正するもので

工費總額六千三百四十三圓(中潰地費一  
千九百十圓)

御幸町一延長八十四間で幅員二間を三間  
に擴張し、屈曲を更正するが工費總  
額七千五百九十八圓(中潰地費一千九百  
五十圓、家屋移轉及切取費四千二十五  
圓)

### 新大橋を明春大修繕す

水郷松江の名所の一つ新大橋は本春から  
車馬の通行を禁じてゐるが、橋脚や欄干  
がすでに腐朽して、あま一年の壽命もおぼ  
つかないことが判つた、この新大橋は松江  
築港が完成すれば、南の河岸上下が岩壁に  
なるので當然十間ばかりの土流へ移轉架替  
をしなくてはならぬ、その際は少くも幅員  
五間(現在の松江大橋の幅員)の鐵筋コン  
クリート橋にする計畫であるが、經費二十  
五萬圓から三十萬圓を要し、いまさした  
りその財源がないので取あへず二、三

年の壽命をのばすため、明年度豫算に經費  
約五千圓を計上し明春大修繕をなすことに  
なつた。

## 中國方面

### 壬生の軍人、青年

#### 共同して道路修理

廣島縣山縣郡壬生町から高田郡に通ずる  
壬生町惣森線及び同町川井線の兩縣道約一  
里十町にわたる道路補修作業は八月十七日  
壬生町在郷軍人分會並に同青年團合同のも  
とに午前七時を期し、總員出動し兩區分團  
的に決行した。この日川井線の屋久利方面  
は服部青年團長、二重谷方面は和泉在郷軍  
人分會長の指揮により一齊に開始したが、  
路傍の雜草の拔取、路面の整備、礫石の排  
除、排水溝など終日各班毎に受持區を定め

互に連絡協調よく幹部の指示に従ひ午後五時全線にわたる第一回交通路補修の奉仕を遂げ、屋久利區は河野訓導、二重谷區は服部團長作業終了の挨拶を述べ終つて慰勞茶菓を頒げ、器具を纏め家路についたが作業中は役場から服部町長、高橋助役、宅見土木委員實地を視察し、更に壬生町漆原牧場をも視察した。當日の出場人員兩團を通じて百八十餘名、縁滴る連山の中腹に躍動し團座して休憩し一日の社會勞力奉仕をなせるは誠に意義ある訓練であつた。因に兩團においては機を見て繼續的にこの舉を企畫してゐる。尙ほ會員迫豐君は當日湯茶供給及休憩所につき多大の勞をさり一同はこれを多きとした。

## 九州方面

地方通信

### 道路の修繕費用を

#### 自動車屋から徴収

佐賀市では名物の馬鐵が廢止されてからにわかに自動車が増え市街及近郊の道路は自動車が荒らされて凸凹を生じ、所々に大穴が出来て交通上非常に危険を感じ、縣市當局では時々修繕を行つてゐるが、結果が思はしくなく頭痛の種となつてゐたが直接取締の任にある佐賀警察署では、種々研究の結果自動車營業者自身に道路を修繕させたら一舉兩得この見地から屢々營業者を集め協議を凝し、八月十八日愈々最後の具體的協議會を開き、先づ佐賀驛より諸富、久保田、都渡城三線の道路を修繕すること、貨物自動車は一臺十錢、貸切自動車五錢定期自動車には一里五錢宛を割當て、一ヶ月に二百四五十圓を集めて工夫六名を雇ひ、縣廳土木課より配給されるバランスを使用して、毎日修繕する事に決定し近く實行

に着手する事になつた。

#### 大牟田の新道路

大牟田市原山五角より市長官舎北側の臺を縦斷して、笹林公園南側、笹林町に通ずる延長三百餘間、幅員二間半の道路新設は、地元で工事を引受け、現在約三分の一の進行を見てゐるが、最高所は一間半乃至二間を切下げる計畫であるから、勾配が餘程緩和され、交通上便利を來す譯である。尙ほ市内明治町より第三校横に至る、中町二丁目、明治町一丁目線、延長百二十五間幅員二間五分を延長、百六十間三尺に延長更正に就いては、家屋移轉用地費、其他工費二千二百圓を計上してゐるが、近く入札着工の豫定である。